

基本データ

日時：2019年3月21日10:00-14:30(3回目/6日程)

場所：杉本キャンパス 全学共通教育棟8号館など

運営体制：

職員5名 | 組織部員18名 | 講座スタッフ21名

参加者数：134組241名

目的/概要

入学前の新入生の不安を解消する。

コンテンツ

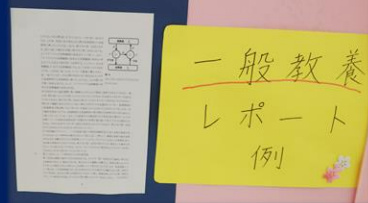
- ・教員講演 (30分)
- ・学生生活について(10分)
- ・大学生協/共済/ミールについて(30分)
- ・PC講座/iTパス講座/英語講座について(20分)
- ・食堂利用体験/各種ブース(60分)
- ・新歓紹介/学部別相談(60分)※
- ・保護者向け説明会(90分)※

※：新入生・保護者別コンテンツ

01 自身の経験をもとに サービスを伝える

4つの学びと成長プログラムを紹介

大阪市立大学生協にはPC講座/iTパス講座/TOEIC講座/英語コミュニケーション講座の4つのプログラムがありますが、それぞれの説明の中で講座スタッフが市大生の学生生活の中での必要性を先輩ならではの視点で伝え、実際に受講した経験を元にメリットについて紹介しました。同様にミールやPCの提案でも自身の経験から説明できていました。



実際にグラフや図を用いたレポートを見ると大学生活で必要になるPCスキルが実感できます。

02 1対1での直接接点を 大切に対応

個別ブースや学部別相談

受付時の会場誘導から始まり、個別ブースや学部別相談の時間でもなるべく1対1対応を心がけ、丁寧に対応できていました。食堂体験を済ませて時間を持て余している参加者にも積極的に声をかけて生協のサービスや組織部の新歓を紹介することもできました。

直接伝えることでより実感のこもった説明ができ、参加者も十分納得した様子でした。



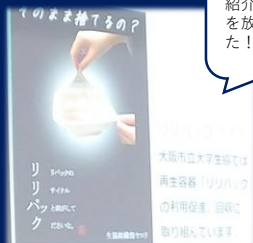
03 新学期活動から 通年活動へ

リ・リパックを紹介し、体験してもらおう

日頃からリ・リパックの回収に取り組んでいますが、より多くの組合員に知ってもらうために、説明会の場を利用し、リ・リパックの回収方法について説明しました。また、直後の食堂体験では実際にリ・リパックを用いたメニューを出食し、食べ終わった参加者に声をかけて直接呼びかけました。これにより、今後のリ・リパックの回収率が向上し、新入生の環境意識も変化するのではないのでしょうか。



▲リ・リパックの回収を直接呼びかけました！



オリジナルの紹介ムービーを放映しました！

訪問者からひとこと

リハーサル時から参加者の動線などを考え、参加者の立場に寄り添った運営ができていました！終了後にもすぐさまアンケートなどを元に反省会を行い、より丁寧な対応を目指す姿勢が印象的でした！

